2019年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報

科目名(英)	チャレンジA(整備士) (Professional Studies A (Aircraft Maintenance Technician))		
ナンバリングコード	N31001	大分類 / 難易度 科目分野	航空宇宙工学科 専門科目 / 応用レベル チャレンジ
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 / 前期
必修・選択区分	選択		
授業コード	N100101	クラス名	
担当教員名	船山　博、山岸　利幸		
履修上の注意、 履修条件	航空工学基礎、航空機構造装備、航空宇宙材料、タービンエンジン、航空宇宙電気電子、航空法規を受講していることが履修する上での条件です。 本授業は国土交通省航空局主催の国家試験「航空整備士学科試験」にチャレンジし合格することを目的としています。その為過去問題を例にとって学習し、しっかり自習することが必要です。 教科書はありませんが、関連科目で使用した教科書等は必ず持参してください。		
教科書	過去の問題を配布します。		
参考文献及び指定図書	航空整備士学科試験問題集(問題編・解答編) 航空工学講座　全シリーズ (日本航空技術協会)		
関連科目	航空工学基礎、航空機構造装備、航空宇宙材料、タービンエンジン、航空宇宙電気電子、航空法規		

○成績評価の指標 / ○成績評価基準(合計100点)

到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	航空整備士に強い関心を持ち、「航空整備士学科試験」にチャレンジし合格するという強い意欲を持つ。			20点
【知識・理解】	航空機全般に渡って、基本的な知識を十分理解している。	70点		
【技能・表現・ コミュニケーション】	グループワークの中から整備士として重要な協調性を身に付行ける。			10点
【思考・判断・創造】				

○到達目標に対する到達度の目安、および、成績評価の補足

授業への取り組み姿勢および態度を評価の対象とします。

○授業の目的・概要等

授業の目的	航空機整備に関して基礎的理論及び知識を体系的に理解し,年3回実施される国土交通省航空局主催の「航空整備士学科試験」にチャレンジすることを目的としています。	
授業の概要		
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「共同担当方式」
	(3)アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	船山　博 　本授業の整備実践に関連する実務経験として、航空会社で整備士・検査員業務に従事。 山岸　利幸 　本授業の整備実践に関連する実務経験として、航空会社で整備士・検査員業務に従事。	

○備考欄

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : チャレンジA(整備士) (Professional Studies A (Aircraft Mainte　授業コード:N100101
担当教員: 船山　博、山岸　利幸

学修内容

1. タービンエンジン
タービンエンジンに関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回のタービンエンジンの問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回のタービンエンジンの問題を暗記する。（約2.0h）

2. タービンエンジン
タービンエンジンに関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回のタービンエンジンの問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回のタービンエンジンの問題を暗記する。（約2.0h）

3. タービンエンジン
タービンエンジンに関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回の機体の問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回のタービンエンジンの問題を暗記する。（約2.0h）

4. 機体
機体関連に関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回の機体の問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回の機体の問題を暗記する。（約2.0h）

5. 機体
機体関連に関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回の装備品の問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回の機体の問題を暗記する。（約2.0h）

6. 装備品
装備品に関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回の装備品の問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回の装備品の問題を暗記する。（約2.0h）

7. 装備品
装備品に関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回の航空法規の問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回の装備品の問題を暗記する。（約2.0h）

8. 航空法規
航空法規に関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回の機体の問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回の航空法規の問題を暗記する。（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 : チャレンジA(整備士) (Professional Studies A (Aircraft Mainte　授業コード:N100101
担当教員: 船山　博、山岸　利幸

学修内容

9. 機体
機体に関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回の機体の問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回の機体の問題を暗記する。（約2.0h）

10. 機体
機体に関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回のタービンエンジンの問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回の機体の問題を暗記する。（約2.0h）

11. タービンエンジン
タービンエンジンに関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回のタービンエンジンの問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回のタービンエンジンの問題を暗記する。（約2.0h）

12. タービンエンジン
タービンエンジンに関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回のタービンエンジンの問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回のタービンエンジンの問題を暗記する。（約2.0h）

13. タービンエンジン
タービンエンジンに関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回の装備品の問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回のタービンエンジンの問題を暗記する。（約2.0h）

14. 装備品
装備品に関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 次回の装備品の問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回の装備品の問題を暗記する。（約2.0h）

15. 装備品
装備品に関する過去の国家試験問題を参考に学習します。

予習: 今までの問題を解いてみる。（約2.0h）
復習: 今回の装備品の問題を暗記する。（約2.0h）

16. 期末試験
これまで学習したすべての内容の理解度を確認するため期末試験を実施します。
試験時間60分。

予習:
復習: